

令和2年1月17日

小児科・糖尿病内科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名 北海道小児期発症1型糖尿病児の長期予後に関する研究

研究機関 美唄市立病院小児科（主研究機関）ほか道内多施設共同機関（北海道大学病院、旭川大学病院、札幌医科大学病院、市立札幌病院など）

研究責任者 美唄市立病院小児科 松浦信夫（当院責任者：市立札幌病院小児科 佐野仁美）

研究の目的

道内で小児期に発症した1型糖尿病児の長期予後の調査をすることで将来の合併症予防につなげる。

研究の方法

- 1 対象となる患者さん：1959年から1966年の間に1型糖尿病を発症した患者さま
- 2 利用するカルテ情報：最終受診時のインスリン量・血糖測定方法・HbA1c・体格・合併症の有無

個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】 北海道札幌市中央区北11条西13丁目
市立札幌病院小児科 佐野仁美